

2023年10月6日

受益者の皆さまへ

野村アセットマネジメント株式会社

「ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド」繰上償還について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社の投資信託に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社運用の投資信託「ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド」(以下、当ファンド)の基準価額が10月6日現在で9,574円となり、22営業日連続してファンドの基準価額が償還検討ライン(基準価額9,595円)以下となりました。

当ファンドは、約款(運用の基本方針)に繰上償還を行う場合を下記のとおりに定めております。

- ・ファンドの基準価額が22営業日連続して償還検討ライン以下となった場合
- ・ファンドの基準価額がストップラインを下回らないことを目的とした契約を結ぶことができなくなった場合

・ファンドの基準価額がストップライン以下となった場合

※ストップライン(基準価額9,500円)、償還検討ライン(基準価額9,595円)

※基準価額(1万口当たり。支払済みの分配金累計額^(注)は加算しません。)

(注)当ファンドの分配金累計額(税引前)は、1万口当たり0円となります。

上記に該当いたしましたので、約款の規定に基づき所定の手続きを経て繰上償還いたします。当ファンドは償還が決定しておりファンドの償還価額水準をストップライン以上とするために必要な措置として、2023年10月11日より購入申込みの受付を停止いたします。償還のスケジュールにつきましては、ファンドの状況等により決定いたします。

なお、債券売却の際に発生するコスト、債券の価格変動の影響等により、10月6日の翌営業日以降の基準価額および償還価額が、償還を決定した日の基準価額を下回る場合があります。

当ファンドは、2018年8月に運用を開始し、設定当初から2021年半ば頃にかけては概ね基準価額は10,000円を超える水準で推移しましたが、2022年以降は、世界的なインフレ懸念の台頭等により、世界各国の政策金利や国債利回りが大幅に上昇する中、基準価額は概ね下落基調で推移する展開となりました。2023年9月6日に基準価額は償還検討ライン以下となった後、原油価格の上昇などを背景としたグローバルな金利上昇を受けて基準価額は低調な推移となり、22営業日連続で、償還検討ライン以下で推移する結果となりました。

今後とも、弊社の投資信託にご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白